

イネいもち病（葉いもち）情報第3号

令和4年7月15日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

一部地域で発病株率の高いほ場があります

1 葉いもち感染好適日の出現状況

7月7日に新城、9日に稲武で感染好適日となりました（表）。

2 発生状況

7月上旬の巡回調査において、発病株率は 0.39%（平成0.13%、前年0.38%）で、**過去10年間と比較して最も高く**、発生ほ場率は5.92%（平成3.02%、前年7.79%）で過去10年と比較して3番目に高い状況です。特に西三河地域で発病株率が高いほ場を確認しています。

3 今後の見込み

平均気温が15～25℃で葉面湿潤状態が長時間続くことにより、いもち病の発病好適条件となります。

名古屋地方气象台7月15日発表の週間天気予報によれば、向こう1週間（7月16日～7月22日）は、低気圧や前線および湿った空気の影響で曇りや雨となる見込みです。いもち病の発生に好適な気象条件となり、発生量が増える可能性がありますので、特に感染好適日が出現した地域では、ほ場をよく観察し、発生状況に応じてルーチン粒剤やブラシンプロアブルなどで防除しましょう。また、葉いもちが上位葉で発生している場合は、穂いもちに移行するおそれがあるので注意しましょう。

表 B L A S T A Mによるいもち病（葉いもち）感染好適日の推定結果（7月1日～14日）

日 付	尾 張				西三河		東三河			中山間	
	愛 西	名 古 屋	大 府	南 知 多	豊 田	岡 崎	蒲 郡	伊 良 湖	豊 橋	新 城	稲 武
7/ 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/ 2	-	-	?	?	-	?	?	?	?	?	?
7/ 3	-	-	?	?	-	?	?	-	?	?	9
7/ 4	-	6	②	③	②	②	②	③	③	②	②
7/ 5	5	5	7	②	②	9	9	-	8	②	5
7/ 6	-	-	-	②	-	-	-	②	-	9	-
7/ 7	-	-	②	3	3	5	?	-	3	●	6
7/ 8	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
7/ 9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	●
7/10	1	-	7	6	-	②	7	3	5	1	④
7/11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/12	2	7	-	2	9	3	9	-	8	2	4
7/13	②	7	-	-	②	4	?	③	②	5	-
7/14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- : 好適条件（湿潤時間が長く気温も適当で、いもち病発生の好適条件が現れた）
 - ④ : 準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が比較的低温、その平均気温に必要な湿潤時間より短い）
 - ③ : 準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が15℃～25℃の範囲外）
 - ② : 準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25℃以上）
 - ① : 準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20℃未満）
- 数値：湿潤時間が10時間未満の場合の湿潤時間数
- : 好適条件なし（いもち病発生の好適条件が現れなかった）
 - ? : 判定不能